

【NEWS RELEASE】

2022年1月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社マルサンに「SDG s 推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社マルサン（代表取締役社長：沼田 勇）に「SDG s 推進融資」を実施いたしました。

「SDG s 推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDG s（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDG s 貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDG s の取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社マルサンについては、以下に記す事業を通じて、SDG s の目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

① スーパーにおける食品ロス削減、手頃な価格での食料品の安定的な供給

目標 12 つくる責任 つかう責任	12.3 2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体のひとりあたりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失等の生産・サプライチェーンにおける食品ロスを減少させる。
目標 2 飢餓を ゼロに	2.1 2030年までに、飢餓を撲滅し、すべての人々、特に貧困層および幼児を含む脆弱な立場にある人々が一年中安全かつ栄養のある食料を十分得られるようにする。

三井住友銀行では、「SDG s 推進融資」により、本業を通じ、SDG s が達成される社会の実現に貢献をしております。

<ご参考>

※ SDG s とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことで。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。
--